

(株)SRA ホールディングス代表取締役社長の犬熊です。

本日、2024 年 3 月期第 3 四半期決算を発表しました。

併せて、「決算付属資料」、「2024 年 1 月 月次売上高速報」も発表しました。

今回の発表の要点は下記のとおりです。詳細は、発表資料をご覧ください。

<発表資料> <https://www.sra-hd.co.jp/>

[2024 年 3 月期 第 3 四半期業績(連結)前年同期比]

■売上高=7.1%の増収

■収益=「粗利益」、「営業利益」、「経常利益」、「四半期純利益」の全てで増益、

◎売上高:335 億 30 百万円(7.1%増)

・開発事業(3.2%増): 製造業、電力・ガス業及び金融業向けが増加

・運用・構築事業(4.2%増): 製造業、大学向けが増加

・販売事業(15.2%増): 金融業、医療業向けが(株)AIT で大幅に増加

◎粗利益:87 億 69 百万円(11.5%増) 粗利益率:26.2%(前年同期 25.1%)

◎販売管理費:37 億 23 百万円(4.7%増)

◎営業利益:50 億 46 百万円(17.1%増) 営業利益率:15.1%(前年同期 13.8%)

◎経常利益:58 億 76 百万円(6.1%増) 経常利益率:17.5%(前年同期 17.7%)

◎四半期純利益:36 億 6 百万円(33.0%増)

[2024 年 1 月 月次売上高]

(株)SRA=単月・累計ともに前年比増加

(株)AIT=単月・累計ともに前年比大幅増加

国内子会社=単月で前年比減少、累計で前年比増加

海外子会社=中国リスクの影響もあり、単月・累計ともに前年比減少

<発表資料> https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2023.html

米中摩擦、ウクライナ問題の長期化、中東情勢の緊迫化など地政学リスクが高まるなか、国内景気は緩やかながらも回復基調にあり、情報サービス産業においては、業務効率化やビジネスの改革等の投資を中心に需要は堅調に推移しております。

そのような中、当社の第 3 四半期業績(前年同期比)につきましては、「開発事業」、「運用・構築事業」、「販売事業」の全てのセグメントで増加し、特に「販売事業」が好調に推移した結果、売上高が増収、また、粗利益、営業利益、経常利益、四半期純利益について、全て増益となりました。

これを受け、本年度通期予想について、売上高は 455 億円(当初予想比+10 億円)、営業利益は 65 億円(同+2.5 億円)、経常利益は 73 億円(同+11.5 億円)、当期利益は 40 億円(同+4 億円)に上方修正するとともに、期末配当につきましては、1 株当たり 10 円増配し、110 円(年間配当 150 円)に予想を修正いたします。

一方で、今後、中国経済の悪化をはじめとした海外景気の鈍化や、為替及び株式相場の不安定、物価高騰等が国内景気や企業の投資意欲に与える影響も懸念されるなど、先行き不透明な状況であり、これまで以上に内外の環境変化やお客様の投資動向を注視しつつ、売上の拡大、利益率の向上に努めてまいります。

皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。